

JS-CA1021

Ver2.00

AHD対応2.2メガピクセル
屋外IRドームカメラ
取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

目次	3
取扱上の注意	4
製品概要	5
同梱物一覧	5
製品仕様	6
寸法図	6
カメラの取付方法	7
映像信号の切替方法	8
カメラの設定方法	8
カメラの配線方法	9
セットアップの種類	10
カメラの設定方法	11~36
目的に合わせた設定項目	37
アフターサービスについて	38

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けしないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. CMOSセンサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOSセンサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保障はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。予めご了承願います。

※本取扱説明書のOSDメニューの値は初期値を保障するものではありません。

製品概要

JS-CA1021はアナログ方式のカメラでありながら1080Pを出力できる最高技術を集結させたAHD(Analog High Definition)カメラです。

アナログカメラを既に設置している場合、既存の同軸ケーブルをそのまま活用できるので、機器の入れ替えだけで従来のアナログカメラの約2倍の高画質監視が可能になります。

またOSDメニューを利用した画質の調整や薄暗い場所でも撮影を可能にするデイナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の技術を搭載しております。

同梱物一覧

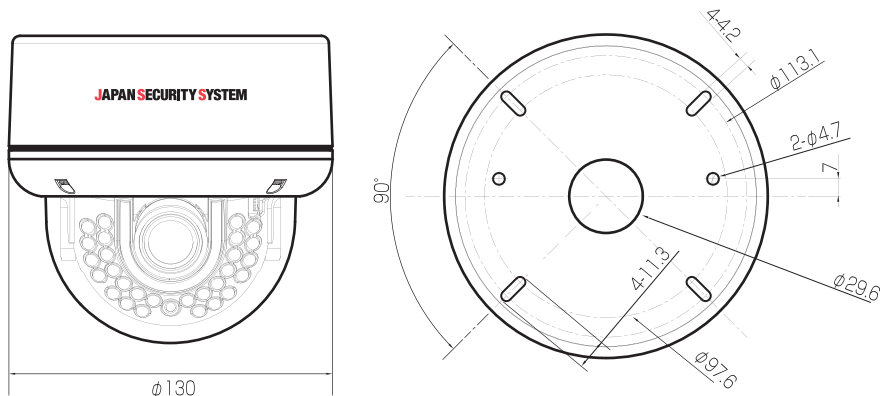
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	・カメラ本体		・取扱説明書(本書)
	・カメラ本体 取付用ねじ×4		・六角レンチ×1
	・映像確認用 ケーブル×1		・カメラ 固定用ネジ×3 (本体取付済み)
	・保証書		・通常配線用電源 ケーブル
	・レンズ調整用 レンチ×1 ※その他のレンズには使用 しないで下さい。		

製品仕様

型番	JS-CA1021
イメージセンサー	1/2.8 SONY 2Mega Exmor CMOS Sensor
解像度	AHD : 1920 x 1080/1280 x 720 CVBS : 700TVL
画素数	総画素数224万画素 有効画素数219万画素
撮影範囲	水平 : 約34.5~106.6° 垂直 : 約19.5~56.6°
映像出力	BNC×1 映像確認用×1 (付属ケーブル使用)
動作可能周囲温度	-10~+50℃
最低照度	カラー 0.001Lux 白黒 0.0001Lux (赤外線照射時 : 0Lux)
レンズ	f=2.8~11mm
赤外線照射距離	最大約20m (屋内最大約30m)
外形寸法	約φ130×123.4 (H) mm
重量	約900g
電源	DC12V ±10%
消費電流	AHD : 約120mA (赤外線照射時最大約290mA) CVBS : 約110mA (赤外線照射時最大約290mA)
デナイト機能	有り
フリッカレス機能	有り
オートゲインコントロール機能	有り
逆光補正機能	有り
オートホワイトバランス機能	有り
WDR機能	有り
IP等級	IP66

寸法図



カメラの取付方法

①カメラ土台を設置場所にネジ止めします。



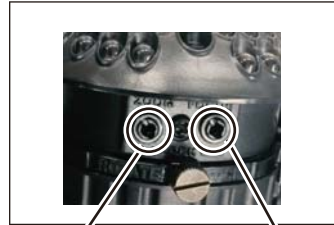
②カメラ部を土台に被せ、ネジを止めます。



③可動部を動かし、カメラの向きを調整します。



④撮影範囲、ピントの調整を行います。
レンズ調整レンチを使用します。
(LOCKのネジのみ使用して下さい)



画角調整 ピント調整

I. LOCKのネジをレンズ調整レンチを使用し、ゆるめます。

II. モニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲とピントを調整します。

⑤OSDメニューを利用し、映像の色味を調整したら、ドームカバーを取付て完成です。

⑥ドームカバーをしめます。その際はドームカバーに付いている固定ねじを付属の六角レンチを使用してしめます。



映像信号の切替方法

カメラから出力される映像信号 (AHD/CVBS) の切替はカメラケーブル中間にある切替スイッチで行います。切替後は電源の切/入してカメラを再起動してください。



十字キーの操作方法

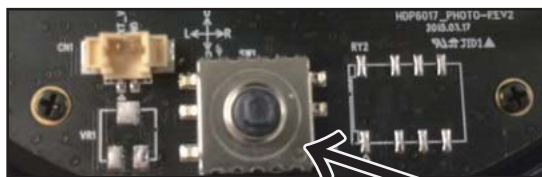
※必ず5秒以上長押ししてください。
U→UP : AHD1080p⇔720p切替
(AHDモードで使用)
R→RIGHT : NTSC⇔PAL切替
(通常は使用しません)



カメラの設定方法

JS-CA1021はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。操作にはカメラ内部にある十字キーボタンを使用します。(下記写真参照)設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

- ① 本体カバーをあげ、内部にあるスイッチを使用します。



十字キーボタン

- ② OSDメニューを利用し、カメラの設定をします。

映像確認用ケーブルを利用した映像確認

付属の映像確認用ケーブルを使用することで、配線後でも手元で映像確認が可能です。



※出力される映像信号は映像出力 (BNC) から出力される信号と同一です。

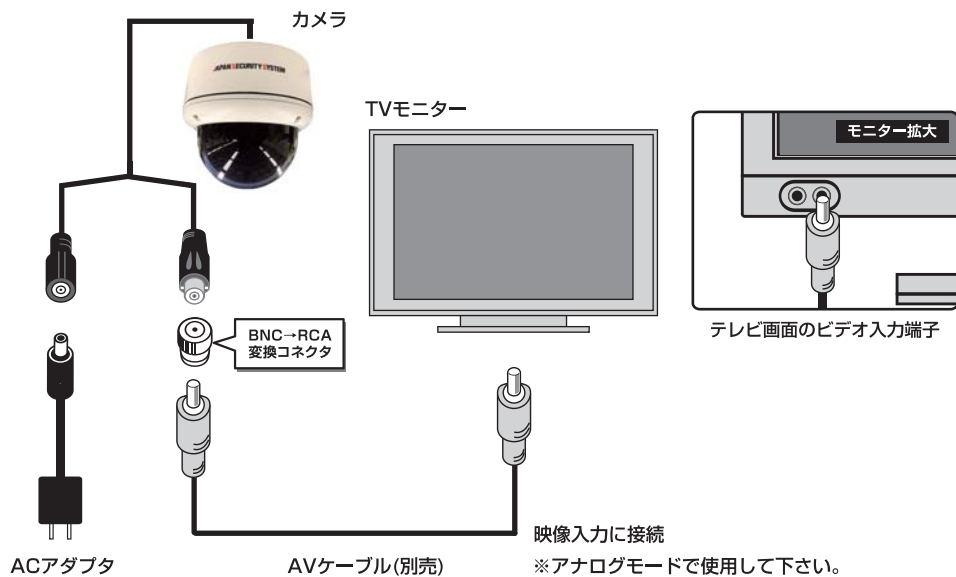
十字キーの操作方法

U→UP : カーソルを上移動
中央に押す : メニューの表示/決定
R→RIGHT : カーソルを右移動
D→DOWN : カーソルを下移動
L→LEFT : カーソルを左移動

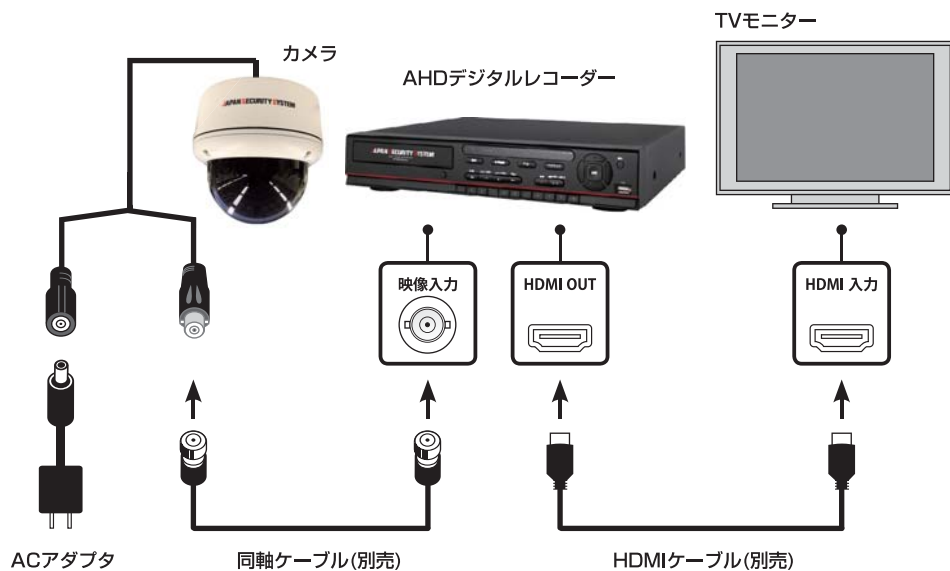


カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



■デジタルレコーダーへの接続方法



セットアップの種類

本体ドームカバーをあげ、内部にある十字キーボタンを使用します。ボタン中央を押すとセットアップメニューが表示します。各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

メインメニュー

① 1.レンズ	DC
② 2.明るさ	↓
③ 3.逆光補正	オフ
④ 4.ホワイトバランス	ATW
⑤ 5.デイナイト	EXT ↓
⑥ 6.ノイズリダクション	↓
⑦ 7.スペシャル機能	↓
⑧ 8.調整	↓
⑨ 9.リセット	↓
⑩ 10.終了	保存&終了 ↓



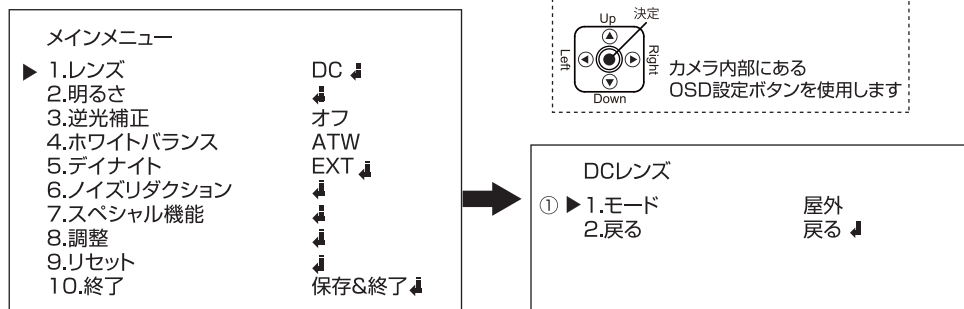
カメラ内部にあるOSD設定ボタンを使用します。

- ① レンズ(P.11)**
レンズの明るさの設定を行います。
- ② 明るさ(シャッター/AGC) (P.11～15)**
AGC(オートゲインコントロール)、感度、明るさの設定を行います。
- ③ 逆光補正(P.16～17)**
逆光補正(BLC・HSBLC)の設定を行います。
- ④ ホワイトバランス(P.18)**
さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。
- ⑤ デイナイト(P.19～21)**
常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。
- ⑥ ノイズリダクション(P.22)**
映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。
- ⑦ スペシャル機能(P.23～30)**
カメラタイトル、表示(フリーズ・反転・動体検知)の設定を行います。
- ⑧ 調整(P.31～34)**
画像の色味・コントラストの調整を行います。
- ⑨ リセット(P.34)**
工場出荷状態にもどします。
- ⑩ 終了(P.35)**
セットアップを保存、終了します。

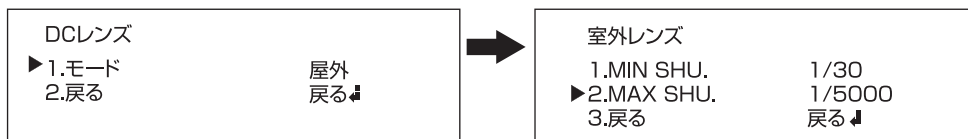
レンズ

レンズの明るさを設定します。設定は【DC】から選びます。

- 1.決定ボタンを押し、メニューを表示します。
- 2.上下ボタンで【レンズ】にカーソルを合わせ、決定ボタンを押すと詳細設定が行えます。



- ①モード…設置環境を設定します。【値:屋内/屋外】使用環境により設定してください。
 ※設定を【屋外】設定時は、決定ボタンを押すと詳細設定が行えます。
 ②MAX SHU…シャッタースピードの上限を設定できます。【設定値:1/60, FLK, 1/240, 1/480, 1/1000, 1/2000, 1/5000, 1/10000,1/50000】

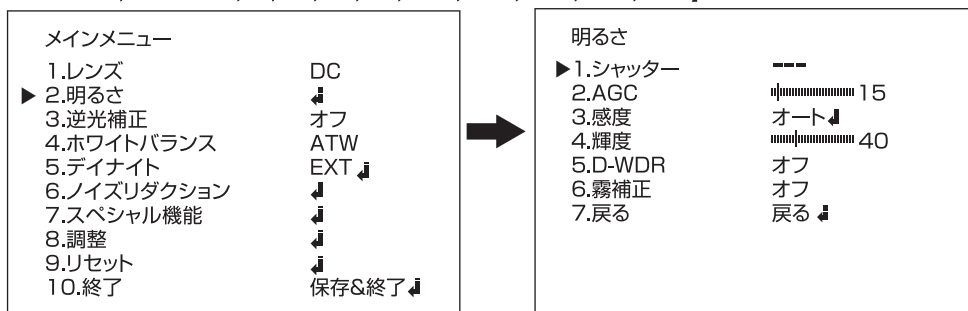


明るさ

シャッター

レンズモードで【屋外】になっている場合は選択出来ません。屋内に変更すると、シャッターの設定が可能です。

【設定値:オート, 1/30, 1/60, FLK, 1/240, 1/480, 1/1000, 1/2000, 1/5000, 1/10000,1/50000,x2, x4, x6, x8, x10, x15, x20, x25, x30】

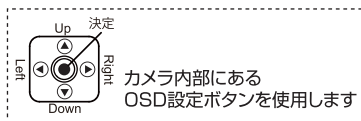


明るさ

AGC (オートゲインコントロール)

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。設定は【値:1~15】で設定します。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【明るさ】を選択します。
3. 決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
▶ 2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



明るさ	
1.シャッター	---
▶ 2.AGC	15
3.感度	オート ↓
4.輝度	40
5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

4. 上下ボタンでカーソルを合わせ、左右ボタンで数値を変更します。

感度

撮影場所に応じて光の量を調節することができる機能です。

設定は【値:オート、オフ】から選びます。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【感度】を選択します。
3. 決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。

メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
▶ 2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



明るさ	
1.シャッター	---
2.AGC	15
▶ 3.感度	オート ↓
4.輝度	40
5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

4. 上下ボタンで【感度】にカーソルを合わせ、左右ボタンで数値を変更します。
5. 設定を【オート】にした状態で、決定ボタンを押すと詳細設定がおこなえます。

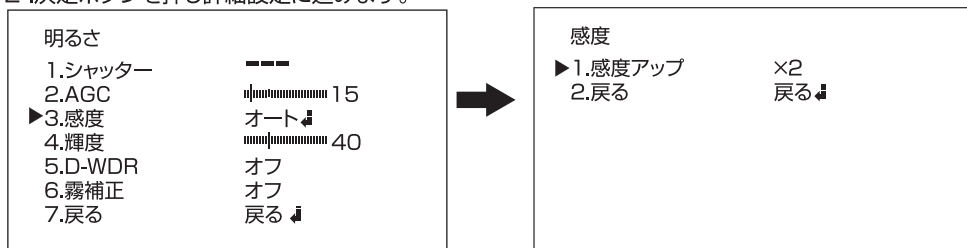
明るさ

感度アップ

詳細設定

感度の強弱を設定が出来ます。【オート/オフ】から選択します。設定は【×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×25、×30】から選びます。

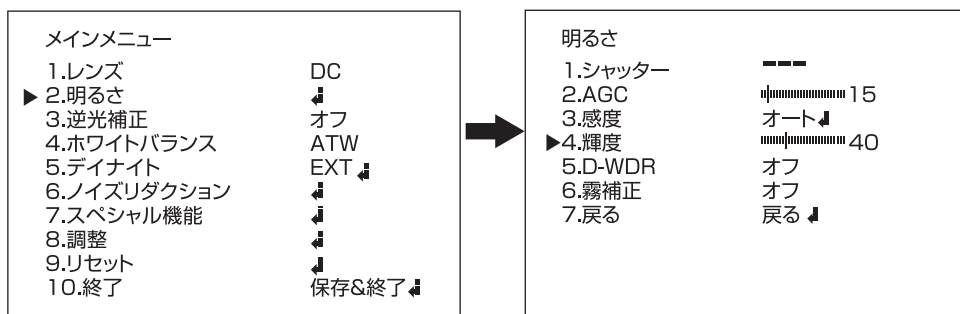
1. 上下ボタンで【感度】を選択し、左右ボタンで【オート】を選びます。
2. 決定ボタンを押し詳細設定に進みます。



輝度

明るさの調整を行います。設定は【1～100】から選ぶことができ、数値が高いほど明るくなります。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【明るさ】を選択します。
3. 決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタンで【輝度】にカーソルを合わせ、左右ボタンで数値を変更します。

明るさ

D-WDR

デジタルダイナミックレンジ補正によるコントラスト強調を行います。

設定は【オン/オート/オフ】から選びます。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【明るさ】を選択します。
3. 決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC
▶ 2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓

明るさ	
1.シャッター	---
2.AGC	15
3.感度	オート ↓
4.輝度	40
▶ 5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

4. 上下ボタンで【D-WDR】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。
5. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタンを押すと詳細設定が行えます。

D-WDR 詳細設定

デジタルダイナミックレンジ補正によるコントラスト強調のレベルを設定します。

設定は【値:0~8】から選びます。

明るさ	
1.シャッター	---
2.AGC	15
3.感度	オート ↓
4.輝度	40
▶ 5.D-WDR	オフ
6.霧補正	オフ
7.戻る	戻る ↓

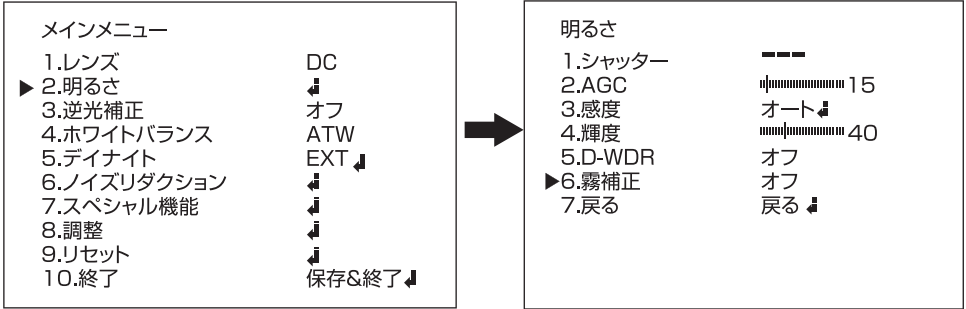
D-WDR	
▶ 1.レベル	5
2.戻る	戻る ↓

明るさ

霧補正

低コントラストのシーンで適応可視性を向上します。設定は【オフ、オート】から選びます。

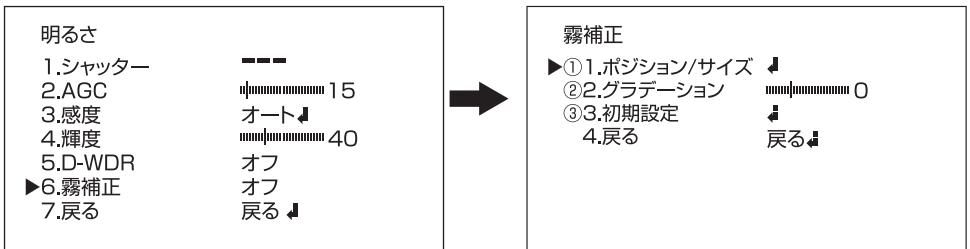
1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【明るさ】を選択します。
3. 決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタンで【霧補正】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。

霧補正

詳細設定



- ① ポジション/サイズ…適用する場所を決定します。
- ② グラデーション…選択した適応場所の淵からグラデーションをかけます。【値:0, 1, 2】
- ③ 初期設定…選択した状態で決定ボタンを押すと、初期値に戻します。

逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正します。
設定は【オフ、BLC、HSBLC】から選びます



○逆光補正OFF

○逆光補正ON



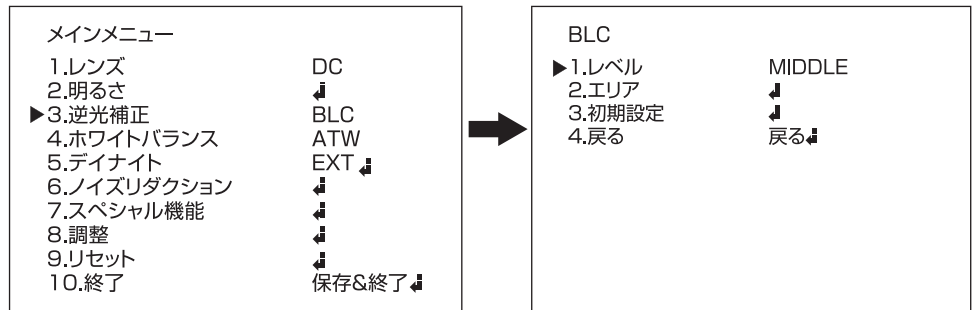
■ヘッドライトのような強い光でもナンバーの確認が出来ます (HSBLC機能)



1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【逆光補正】を選択した状態で左右ボタンで設定を変更します。
3. 【BLC】もしくは【HSBLC】を選択中に決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。

BLC 詳細設定

撮影時に逆光になる箇所を設定し、エリアを指定することが可能です。

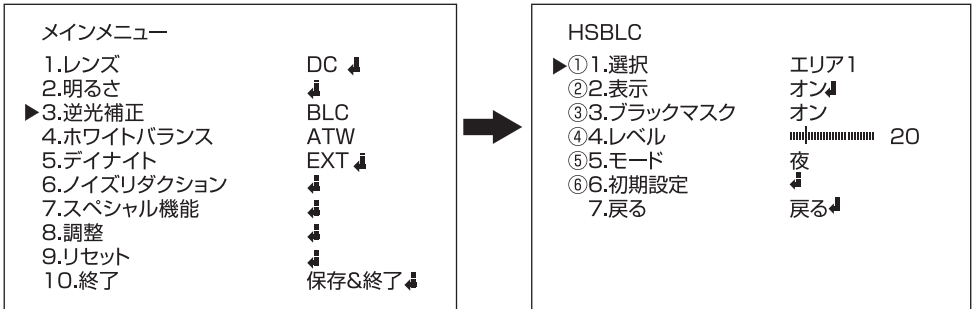


- ①レベル…電気信号の増幅値の設定をおこないます。 【値：MIDDLE、HIGH、LOW】
- ②エリア…エリアの設定を行います。エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③初期設定…選択した状態で決定ボタンを押し、初期値に戻します。

逆光補正

HSBLC

ハイスポットライト抑制逆光補正機能【HSBLC】を行うエリア(範囲)を設定します。逆光になる撮影箇所を指定します。

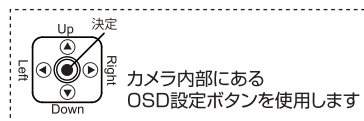


- ① 選択…調整するエリアを選択します。【エリア1～4】
- ② 表示…エリアの表示・非表示を設定します。【値:オン、オフ】
※設定を【オン】にした状態で、決定ボタンを押すとエリアの場所と大きさの設定が出来ます。(ポジション/サイズ)
エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③ ブラックマスク…強い光の当たる箇所を黒く塗りつぶします。【値:ON、OFF】
- ④ レベル…電気信号の増幅値の設定をします。【値:1～100】
- ⑤ モード…【値:終日、夜】から選択します。
- ⑥ 初期設定…選択した状態で決定ボタンを押し、初期値に戻します。

※設定の変更は上下ボタンでカーソルを合わせ、左右ボタンで変更します。

ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。設定は【ATW(自動調整)、AWC→セット・屋内、屋外、マニュアル・AWB(手動調整)】から選択します。



1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【ホワイトバランス】を選択した状態で、左右ボタンを動かすと設定を変更出来ます。
3. 【マニュアル】を選択し決定ボタンを押すと、詳細設定に進みます。

<p>メインメニュー</p> <ul style="list-style-type: none">1.レンズ2.明るさ3.逆光補正▶4.ホワイトバランス5.デイナイト6.ノイズリダクション7.スペシャル機能8.調整9.リセット10.終了	→	<p>マニュアル WB</p> <ul style="list-style-type: none">▶①1.青 50②2.赤 50③3.戻る <p>① 青…映像の青みを設定します。 [0~100]</p> <p>② 赤…映像の赤みを設定します。 [0~100]</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

各設定の違い

- ATW(自動調整)
自動で調整を行います。通常の環境で使用する場合はこちらを選択します。
- AWC→セット
このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。カメラで白い紙を写している間に決定ボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。対象物を変えたときは、再度上記の設定をおこなってください。
- 屋内
主に屋内環境で使用します。室内のライト色により調整します。
- 屋外
主に屋外環境で使用します。
- マニュアル(手動設定)
手動で調整を行います。ホワイトバランスの赤(赤ゲイン)と青(青ゲイン)を手動で調整します。
- AWB
自動的に白を白として認識し、自然な色合いの画像や映像を撮影します。

デイナイト

可視光だけでなく近赤外線などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。設定は【EXT、オート、カラー、白/黒】から選びます。



○オート選択時昼間の映像

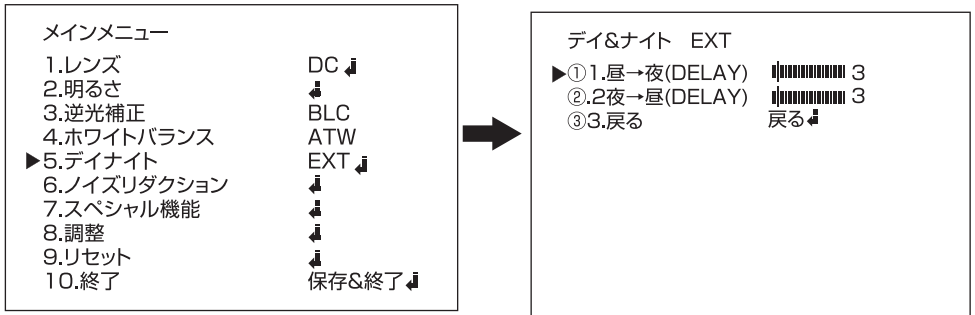
○オート選択時の夜間の映像



デイナイト

EXT

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【デイナイト】を選択した状態で左右ボタンを動かすと設定が変更出来ます。
3. 【EXT】を選択し決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。



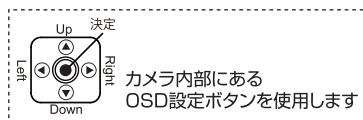
- ① 昼→夜 (DELAY) …カラーから白黒に切り替わるタイミングを設定します。【設定値:0~60】
- ② 夜→昼 (DELAY) …白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。【設定値:0~60】

デイナイト

デイナイト

オート

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【デイナイト】を選択した状態で左右ボタンを動かすと設定が変更出来ます。
3. 【オート】を選択し決定ボタンを押して詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
2.明るさ	↓
3.逆光補正	BLC
▶4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	EXT ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



デイ&ナイト オート	
① 1.昼→夜(AGC)	200
② 2.昼→夜(DELAY)	3
③ 3.夜→昼(AGC)	80
④ 4.夜→昼(DELAY)	3
5.戻る	戻る ↓

- ① 昼→夜(AGC)…カラーから白黒に切り替わるレベルを設定します。【値:1～255】
- ② 昼→夜(DELAY)…カラーから白黒に切り替わる切替時間を設定します。【値:0～60】
- ③ 夜→昼(AGC)…白黒からカラーに切り替わるレベルを設定します。【値:1～255】
- ④ 夜→昼(DELAY)…白黒からカラーに切り替わる切替時間を設定します。【値:0～60】

●切替時間について

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります
周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に切替わります
夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

デイナイト

デイナイト

白/黒

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【デイナイト】を選択した状態で左右ボタンを動かして設定を変更します。
3. 【白/黒】を選択し、決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。



メインメニュー		
1.レンズ	DC	
2.明るさ	↓	
3.逆光補正	オフ	
4.ホワイトバランス	ATW	
▶ 5.デイナイト	白/黒 ↓	
6.ノイズリダクション	↓	
7.スペシャル機能	↓	
8.調整	↓	
9.リセット	↓	
10.終了	保存&終了 ↓	

→

デイ&ナイト 白/黒	
① 1.バースト	オン
② 2.IR SMART	オン ↓
3.戻る	戻る ↓

- ①バースト…ONにすると白黒画像をきれいに表示します。※B/W選択時のみ有効【値:ON、OFF】
- ②IR SMART…赤外線照射時の強弱、範囲の設定がおこなえます。【IR SMART】を選択中に決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。

白/黒

IR SMART 詳細設定

赤外線照射時の強弱、範囲の設定がおこなえます。【IR SMART】を選択中に決定ボタンを押し、詳細設定に進みます。

デイ&ナイト 白/黒	
1.バースト	オン
2.IR SMART	オン ↓
3.戻る	戻る ↓

→

IR SMART	
① レベル	5
② エリア	↓
戻る	戻る

- ① レベル…電気信号の増幅値の設定です。
【値:0~15】
- ② エリア…エリアの設定を行います。
※ポジション/サイズを設定します。

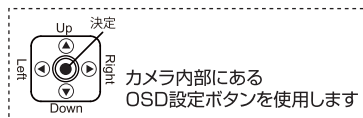
●切替時間について

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切替わります。周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に切替わります。夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

ノイズリダクション

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【ノイズリダクション】を選択した状態で決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	白/黒 ↓
▶ 6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



NR	
① 1.2DNR	MIDDLE
② 2.3DNR	LOW
③ 3.戻る	戻る ↓

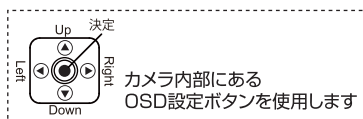
- ① 2DNR…低照度下で発生するノイズを抑制します。
【値：LOW、MIDDLE、HIGH、オフ】
- ② 3DNR…映像の各フレームごとの差からノイズを検出し除去する機能です。
【値：LOW、MIDDLE、HIGH、オフ】

スペシャル機能

カメラタイトル

カメラの名前を設定し、映像内にカメラの名前を表示することが可能です。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【スペシャル機能】を選択し、決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	白/黒 ↓
6.ノイズリダクション	↓
▶ 7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



スペシャル機能	
▶ 1.カメラタイトル	オフ
2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
4.プライバシーマスク	オフ
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓

3. 上下ボタンで【カメラタイトル】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
4. 設定を【オン】の状態決定ボタンを押すと入力画面が表示されます。(下図参照)

カメラタイトル	
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
A B C D E F G H I J K	
L M N O P Q R S T U V	
W X Y Z ▲ → ← ↑ ↓ ()	
- _ ■ / = & ; ~ , .	
←	→ CLR ポジシ END
CAMERA _ _ _ 001 _ _ _	

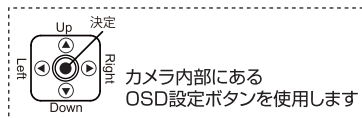


- ← : 決定ボタンを押すと、左に一文字移動します。
- : 決定ボタンを押すと右に一文字移動します。
- CLR : 決定ボタンを押すと文字を全て消去します。
- ポジシ : 決定ボタンを押し、表示位置を上下左右ボタンで設定します。もう一度決定ボタンを押すとタイトル入力に戻ります。
- ※ポジシ
- END : 決定ボタンを押すと保存して【スペシャル機能】に戻ります。

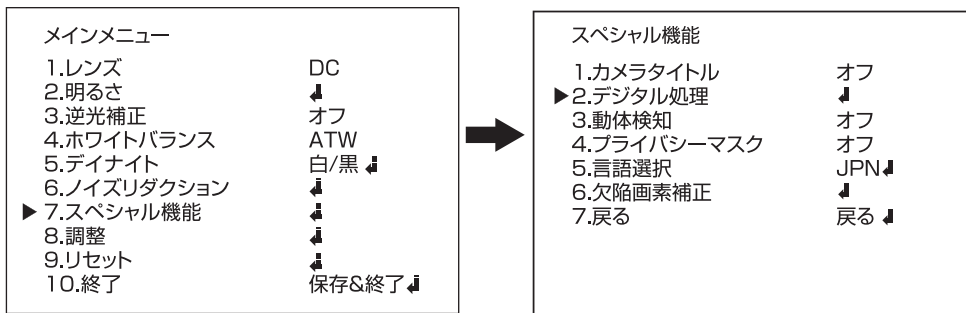
スペシャル機能

デジタル処理

設置環境に応じていろいろな表示方法が選択できます。



1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【スペシャル機能】を選択した状態で、決定ボタンを押して詳細設定に進みます。

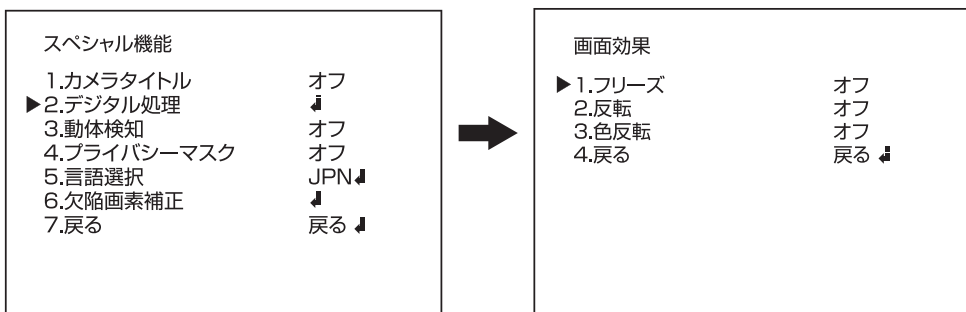


3. 上下ボタンで【デジタル処理】を選択した状態で、決定ボタンを押すと入力画面が表示されません。

デジタル処理 フリーズ

撮影映像を静止します。 ※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。

上下ボタンで【フリーズ】にカーソルを合わせ、左右ボタンで【オン】にすると映像が静止します。



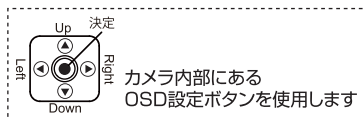
スペシャル機能

デジタル処理 反転

映像の表示形式を設定します。

【設定値：オフ、左右反転、上下反転、回転(180度回転)】

1. 上下ボタンで【反転】を選択します。
2. 決定ボタンを押して詳細設定に進みます。



スペシャル機能	
1.カメラタイトル	オフ
▶2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
4.プライバシーマスク	オフ
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓



画面効果	
1.フリーズ	オフ
▶2.反転	オフ
3.色反転	オフ
4.戻る	戻る ↓

3. 上下ボタンで【反転】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。

デジタル処理 色反転

写真のネガフィルムと同じように色を反転させて表示する機能です。

設定は【値：オン、オフ】から選択します。上下ボタンで【色反転】にカーソルを合わせ、左右ボタン設定を変更します。

スペシャル機能	
1.カメラタイトル	オフ
▶2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
4.プライバシーマスク	オフ
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓



画面効果	
1.フリーズ	オフ
2.反転	オフ
▶3.色反転	オフ
4.戻る	戻る ↓

スペシャル機能

動体検知

動きを検知する撮影範囲を設定します。撮影範囲に動きがあった時に文字や色で通知します。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【スペシャル機能】を選択した状態で、決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。



メインメニュー 1.レンズ DC 2.明るさ ↓ 3.逆光補正 オフ 4.ホワイトバランス ATW 5.デイナイト 白/黒 ↓ 6.ノイズリダクション ↓ ▶ 7.スペシャル機能 ↓ 8.調整 ↓ 9.リセット ↓ 10.終了 保存&終了 ↓	➔	スペシャル機能 1.カメラタイトル オフ 2.デジタル処理 ↓ ▶ 3.動体検知 オフ 4.プライバシーマスク オフ 5.言語選択 JPN ↓ 6.欠陥画素補正 ↓ 7.戻る 戻る ↓
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 上下ボタンで【動体検知】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
5. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタンを押すと詳細の設定が可能です。

動体検知 詳細設定

モーションの詳細設定が可能です。

※設定の変更は上下ボタンでカーソルを合わせ、左右ボタンで変更します。

スペシャル機能 1.カメラタイトル オフ 2.デジタル処理 ↓ ▶ 3.動体検知 オン ↓ 4.プライバシーマスク オフ 5.言語選択 JPN ↓ 6.欠陥画素補正 ↓ 7.戻る 戻る ↓	➔	動体検知 ① 1.エリア選択 エリア 1 ② 2.エリア表示 オン ↓ ③ 3.感度レベル ██████████ 64 ④ 4.カラー GREEN ⑤ 5.トランス 1.00 ⑥ 6.初期設定 ↓ 7.戻る 戻る ↓
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

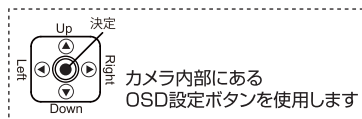
- ① エリア選択…編集するエリアを選択します。【エリアは最大4つまで設定が可能です】
- ② エリア表示…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値：オン、オフ】
※エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③ 感度レベル…動きを検知する感度を設定します。【値：0～100】
- ④ カラー…エリアの色を設定します。【値：GREEN,BLUE,WHITE,RED】
- ⑤ トランス…動体感知を見つける度合いの鋭さを選択します。範数値が大きいとセンサー感知が鋭くなります。
- ⑥ 初期設定…選択した状態で決定ボタンを押し、初期値に戻します。

スペシャル機能

プライバシーマスク

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定が可能です。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【スペシャル機能】を選択した状態で、決定ボタンを押して詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デナイト	白/黒 ↓
6.ノイズリダクション	↓
▶ 7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



スペシャル機能	
1.カメラタイトル	オフ
2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
▶ 4.プライバシーマスク	オフ
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓

3. 上下ボタンで【プライバシーマスク】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
4. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタンを押すと詳細の設定が可能です。

プライバシーマスク 詳細設定

プライバシー・ゾーンの詳細設定が可能です。

スペシャル機能	
1.カメラタイトル	オフ
2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
▶ 4.プライバシーマスク	オン
5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓



プライバシーマスク	
① 1.エリア選択	エリア 1
② 2.エリア表示	オン ↓
③ 3.カラー	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 64
④ 4.トランス	GREEN
⑤ 5.初期設定	1.00
⑥ 6.戻る	↓ 戻る ↓

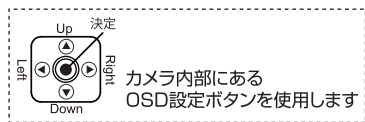
- ① エリア選択…マスクをかけるエリアを選択します。 【エリアは最大4つまで設定が可能です】
- ② エリア表示…エリアのエフェクトの種類と有効・無効・、有効の際の詳細設定をおこないます。
※エリアの設定はP.36をご覧ください。 【値：カラー、オフ、モザイク、インバータ】
- ③ カラー…色の種類を設定します。
【値：WHITE,BLACK,RED,BLUE,YELLOW,GREEN,CYAN,USER】
※USERを選択した場合、デフォルト設定であるディーブグリーンになります。
- ④ トランス…数値が増えるほど、モザイク、インバータ、カラーが濃くなります。
【1.00, 0.25, 0.50, 0.75から選択できます】
- ⑤ 初期設定…選択した状態で決定ボタンを押し、初期値に戻します。

スペシャル機能

言語選択

メニューの表示言語を選択します。

設定は【日本語、英語、繁体字(台湾向け)、簡体字(中国向け)、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポーランド語、ロシア語、ポルトガル語、オランダ語、トルコ語、韓国語】から選ぶことができます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	白/黒 ↓
6.ノイズリダクション	↓
▶ 7.スペシャル機能	↓
8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



スペシャル機能	
1.カメラタイトル	オフ
2.デジタル処理	↓
3.動体検知	オフ
4.プライバシーマスク	オフ
▶ 5.言語選択	JPN ↓
6.欠陥画素補正	↓
7.戻る	戻る ↓

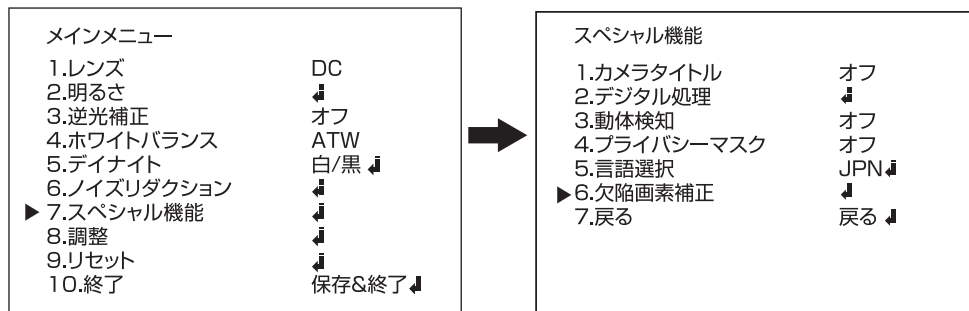
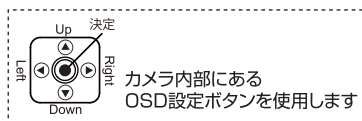
1. 上下ボタンで【言語選択】にカーソルを合わせ、左右ボタンで設定を変更します。

スペシャル機能

欠陥画素補正

CMOSセンサーにドット落ちがある場合、目立たないように調整することが出来ます。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【スペシャル機能】を選択した状態で、決定ボタンを押しして詳細設定に進みます。
3. 上下ボタンで【欠陥画素補正】を選択し決定ボタンを押すと設定出来ます。



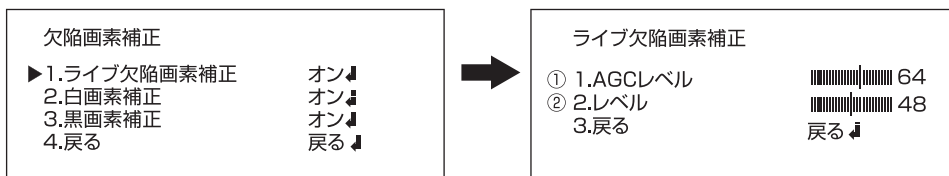
欠陥画素補正

詳細設定:ライブ欠陥画素補正

CMOSセンサーに欠陥画素が発生すると、その部分の画像情報は欠落するため白や黒のノイズが発生します。欠落した部分に補正をかけノイズの発生を軽減します。

【値：オン、オフ】

1. 上下ボタンで【ライブ欠陥画素補正】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
2. 設定を【オン】の状態決定ボタンを押すと詳細の設定が可能です。



- ①AGCLレベル…AGCのレベルを設定します。
 ②レベル…補正をかけるレベルを設定します。

◆注意◆

初期値が一番適切な数値に設定されています。
 数値を過大や過少に調整すると、白潰れや黒潰れなどのノイズが発生する場合があります。

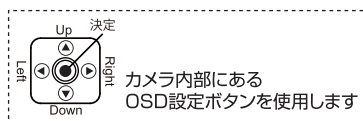
スペシャル機能

欠陥画素補正

詳細設定:白画素補正

映像に白潰れがある場合に補正します。

- 1.上下ボタンで【白画素補正】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
- 2.設定を【オン】の状態ですべて決定ボタンを押すと詳細の設定が可能です。



欠陥画素補正	
1.ライブ欠陥画素補正	オン ↓
▶ 2.白画素補正	オン ↓
3.黒画素補正	オン ↓
4.戻る	戻る ↓



白画素補正	
① 1.ポジション/サイズ	↓
② 2.スタート	↓
③ 3.DPC VIEW	OFF
④ 4.レベル	4
⑤ 5.AGC	14
⑥ 6.感度アップ	×2
7.戻る	戻る ↓

- ①ポジション/サイズ…補正をする範囲を設定します。
- ②スタート…補正を開始します。
- ③DPC VIEW…白潰れを確認する機能です。オンにすると、確認の為一旦画面が暗くなります。
【値：ON,OFF】
- ④レベル…昼の白潰れを補正します。【値：0~60】
- ⑤AGC…夜の白潰れを補正します。【値：0~14】
- ⑥感度アップ…除去レベルを設定します。
【値：×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×25、×30】

欠陥画素補正

詳細設定:黒画素補正

映像に黒潰れがある場合に補正します。

- 1.上下ボタンで【黒画素補正】を選択し、左右ボタンで設定を変更します。
- 2.設定を【オン】の状態ですべて決定ボタンを押すと詳細の設定が可能です。

欠陥画素補正	
1.ライブ欠陥画素補正	オン ↓
2.白画素補正	オン ↓
▶ 3.黒画素補正	オン ↓
4.戻る	戻る ↓



黒画素補正	
① 1.ポジション/サイズ	↓
② 2.スタート	↓
③ 3.DPC VIEW	オフ
④ 4.レベル	255
5.戻る	戻る ↓

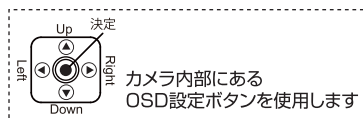
- ①ポジション/サイズ…補正をする範囲を調整します。
- ②スタート…補正を開始します。
- ③DPC VIEW…【値：オン,オフ】から設定します。
- ④レベル…補正の強さを設定します。

調整

シャープネス

画像調整を行います。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【調整】を選択した状態で決定ボタンを押して詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC ↓
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デナイト	白/黒 ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
▶ 8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



調整	
▶ 1.シャープネス	オート ↓
2.モニター	LCD ↓
3.レンズシェディング	オフ
4.NTSC/PAL	NTSC
5.モニター解像度	1080p
6.戻る	戻る ↓

3. 【シャープネス】 を選択した状態で左右ボタンで設定を変更します。
4. 【オート】 を選択中に決定ボタンを押して詳細設定に進みます。

シャープネス	
① 1.レベル	4
② 2.スタート AGC	64
③ 3.END AGC	208
4.戻る	戻る ↓

- ① レベル…エッジ強調のレベルを設定します。【値：0～10】
- ② スタート AGC…映像の荒さを自動補正し始める機能です。【値：0～255】
- ③ END AGC…映像の荒さを自動補正終了する機能です。【値：0～255】

調整

モニター

画像調整を行います。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【調整】を選択した状態で、決定ボタンを押し詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1.レンズ	DC
2.明るさ	↓
3.逆光補正	オフ
4.ホワイトバランス	ATW
5.デイナイト	白/黒 ↓
6.ノイズリダクション	↓
7.スペシャル機能	↓
▶ 8.調整	↓
9.リセット	↓
10.終了	保存&終了 ↓



調整	
1.シャープネス	オート ↓
▶ 2.モニター	LCD ↓
3.レンズシェディング	オフ
4.NTSC/PAL	NTSC
5.モニター解像度	1080p
6.戻る	戻る ↓

3. 上下ボタンで【モニター】を選択した状態で左右ボタンを動かして使用するモニターを選択します。液晶モニターを使用する場合は[LCD]を、ブラウン管を使用する場合は[CRT]を選択し決定ボタンを押します。

●LCDの場合

LCD	
① 1.ガンマ	USER
② 2.青GAIN	56
③ 3.赤GAIN	56
4.戻る	

- ①ガンマ…モニターの明るさを調整します。【値：USER、0.45～1.00】
- ②青 GAIN…モニターの青みを調整します。【値：0～100】
- ③赤 GAIN…モニターの赤みを調整します。【値：0～100】

●CRTの場合

CRT	
① 1.青 GAIN	5
② 2.赤 GAIN	50
③ 3.戻る	50

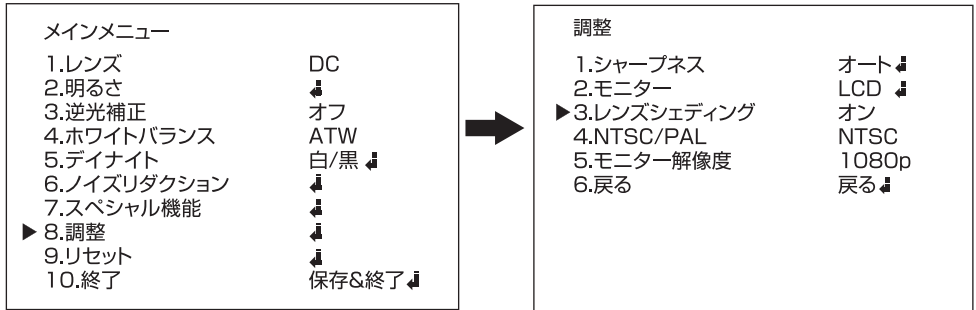
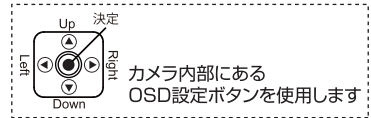
- ①青 GAIN…モニターの青みを調整します。【値：0～100】
- ②赤 GAIN…モニターの赤みを調整します。【値：0～100】

調整

レンズシェディング

レンズシェディング (LSC) 機能はレンズに入る光の入射角の違いから発生する画面中央と周囲との明るさの差を補正する機能です。レンズシェディング機能をオンにする事で、中心部と比べて暗くなりがちな周囲の明るさを補正し、全体的に見やすい画像で表示することができます。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【調整】を選択した状態で、決定ボタンを押し詳細設定に進みます。

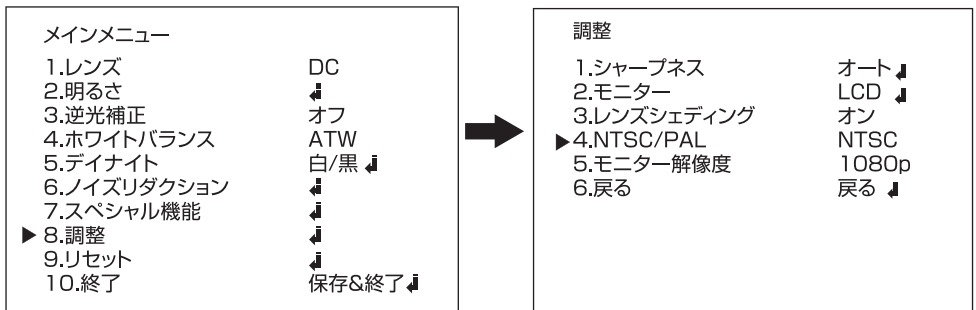


3. 上下ボタンで【レンズシェディング】を選択した状態で左右ボタンを動かして使用するか選択します。【値：オン、オフ】

NTSC/PAL

日本国内での使用はNTSCとなります。PALに設定しないでください。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【調整】を選択した状態で、決定ボタンを押し詳細設定に進みます。
3. 上下ボタンで【NTSC/PAL】に進み左右ボタンを動かして選択します。【設定値：NTSC, PAL】



【注意】

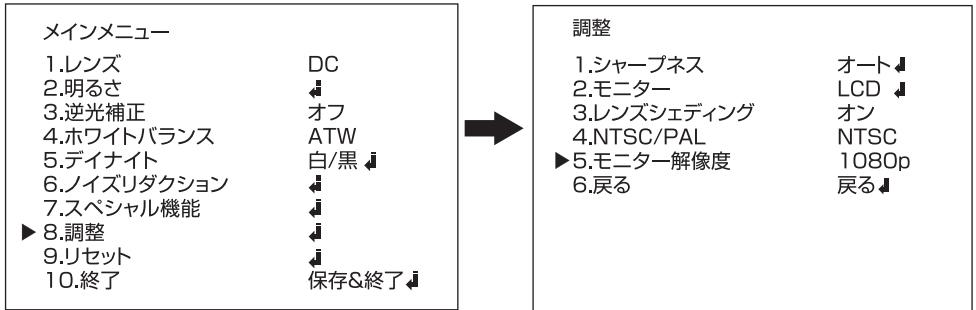
※PAL設定にした場合、映像が表示されなくなる事があります。その場合はカメラ電源を再起動しメニューよりNTSC設定となっているか必ずご確認ください。

調整

モニター解像度

カメラの映像出力端子と確認用映像端子(P8参照)の映像出力方法を設定します。
選択後、決定ボタンを押すと詳細設定ができます。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【調整】を選択した状態で、決定ボタンを押し詳細設定に進みます。

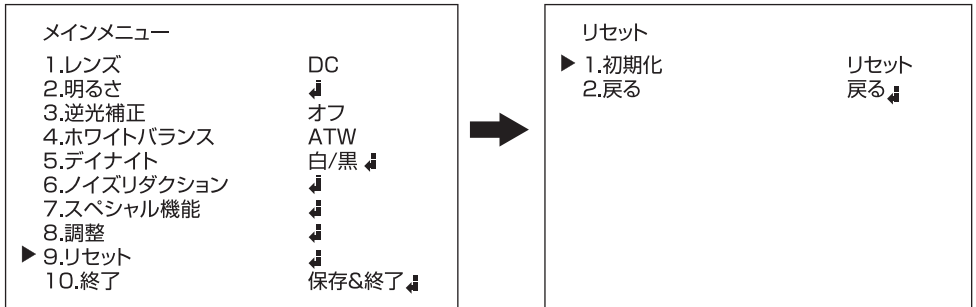


3. 上下ボタンで【モニター解像度】を選択した状態で左右ボタンを動かし選択します。
【設定値：1080p、720p】

リセット

全ての設定を工場出荷時状態に戻します。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【リセット】を選択した状態で、決定ボタンを押し【初期化】を選択し決定ボタンを押します

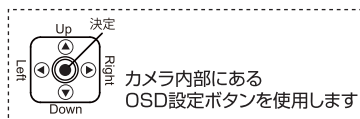


終了

設定のリセットや変更の保存、設定を終了します。

1. 決定ボタンを押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタンで【終了】を選択した状態にし、左右ボタンで設定を変更します。

【設定値：保存&終了、保存しない】

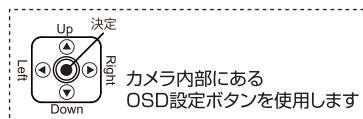
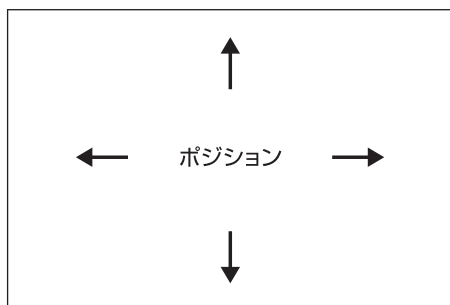


メインメニュー	
1. レンズ	DC
2. 明るさ	↓
3. 逆光補正	オフ
4. ホワイトバランス	ATW
5. デイナイト	白/黒 ↓
6. ノイズリダクション	↓
7. スペシャル機能	↓
8. 調整	↓
9. リセット	↓
▶ 10. 終了	保存&終了 ↓

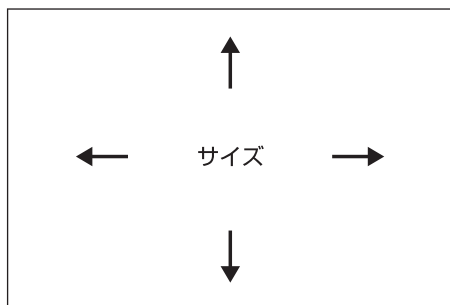
- 保存&終了…設定を保存し、終了します。
- 保存しない…設定を保存せずに終了します。

エリアの設定方法

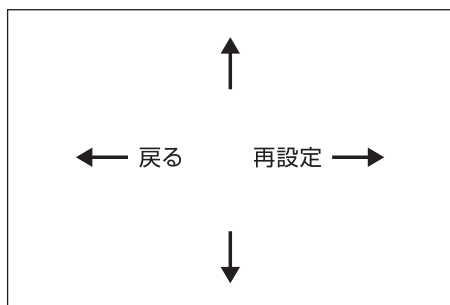
1. 上下左右ボタンを押し、エリアを移動します。
場所が決まったら決定ボタンを押して次に進みます。



2. 上下左右ボタンを押し、大きさを変更します。
大きさが決まったら決定ボタンを押して次に進みます。



3. 最後に【戻る】を選択している状態で、決定ボタンを押してメニューに戻り【保存&終了】にて確定します。やり直す場合は【再設定】を選択し、決定ボタンを押してポジションから決め直します。



目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

- 1.映像が暗い場合 ----- 明るさ(P.11)
- 2.逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合 ----- 逆光補正(P.16)
- 3.夜間の映像をクッキリ映したい場合 ----- デイナイト(P.19)
- 4.映像のちらつきを抑えたい場合 ----- ノイズリダクション(P.22)
- 5.カメラに名前をつけたい場合 ----- スペシャル機能【カメラタイトル】(P.23)
- 6.映像を左右・上下反転して映したい場合 ----- スペシャル機能【デジタル処理】(P.25)
- 7.映像に動きがあった際にお知らせする場合 ----- スペシャル機能【動体検知】(P.26)
- 8.撮影範囲内で映せない場所がある場合 ----- スペシャル機能【プライバシーマスク】(P.27)
- 9.設定を元に戻したい場合 ----- リセット(P.34)
- 10.設定を保存する場合 ----- 終了(P.35)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ② 品名と品番
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

JAPAN SECURITY SYSTEM

Safety and trust keep to the future

- 東京本社 〒105-6109 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング9階
TEL:03-6809-1217 FAX:03-6809-1701
- 横浜出張所 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18
EXPERT OFFICE新横浜7階
- 仙台支店 〒980-6023 宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル23階
TEL:022-796-1538 FAX:022-796-1581
- 名古屋支店 〒451-0046 愛知県名古屋市中区牛島町2-5 トミタビル9階
TEL:052-589-3116 FAX:052-589-3132
- 大阪支店 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1丁目14-8 梅田北プレイス5階
TEL:06-6359-7737 FAX:06-6359-7728
- 広島支店 〒730-0051 広島県広島市中区大手町2-8-5 合人社広島大手町ビル10階
TEL:082-246-8860 FAX:082-246-8859
- 福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-5-7 博多センタービル11階
TEL:092-481-2125 FAX:092-481-2204

